

## 私のすすめるこの1冊

牛山 道雄 (発達障害学科 准教授)

### 『グレート・ギャツビー』 スコット・フィッツジェラルト作：野崎孝訳

さて、みなさんは、

「出鱈目にページを開き」、

「その部分をひとしきり読み」、

「ただの一度も失望させられることなく」、

「一ページとしてつまらないページはなかった」

と感じた本に出会ったことがあるでしょうか？

上記の引用は、村上春樹著「ノルウェイの森」の作中、主人公のワタナベくんが語った言葉です。

私がノルウェイの森を読んだのは中学生のときで、「そんな本あるのか？そもそも読書とはそんなに感動的なものなのか！」と好奇心と猜疑心かられました。当時の私は、まだ本を読むことに楽しさをあまり感じる事ができていなかったのです、この描写は度肝を抜かれる思いでした。

そうすると、私もその小説を読んでみようと思いつき、街の書店にその本を買いにいきました。

その本こそが、スコット・フィッツジェラルト作『グレート・ギャツビー』。

第一次世界大戦後のニューヨークを舞台に、謎めいた大富豪ギャツビーが自宅の大邸宅で毎夜豪華絢爛なパーティを主催し、ストーリーの語り手であるニック・キャラウェイがそこに招待されることから物語は始まります。ギャツビーの目的は？登場人物たちの誠実さと不誠実さが交錯しながら物語は展開していきます。

アメリカの Modern Library 社による「20 世紀の 100 冊」ではエディタ選の部でランキング 2 位になるなど、作品の評価は極めて高く、映画化や舞台化

も数多くなされています。近年では、2013 年にレオナルド・デカプリオ主演で映画化されているし、宝塚歌劇も過去に数回演目として取り上げています。更には、佐野元春の「Complication Shakedown」の歌詞の中にも「センチメンタルなギャツビー気取って」と登場しています。

ただ、重要なのは世に知れ渡った偉大な小説であっても、私にとってどうだったのか、ということ。

結論から言えば、冒頭に掲げたような感動的な読書体験からは程遠く、中学生の私にはかなり難解な代物でした。ただ、面白さを味わえないことが癪なので、その後、何度も読み返しました。

ワタナベくんは、「通して読むのは三度めだが読みかえせば読みかえすほど面白いと感じる部分がふえてくる」などと語っていますが、私にとっては、「何度も通して読んだが、物語の全容は未だ把握できず」といった感じです。

けれども、何度も読むうちに、ニューヨークとは、ヤンキースやエンパイアステートビルやアメリカ横断ウルトラクイズやビリージョエルと同じように、この小説の舞台となった街であるという感じがしっくりなじむようになってきたから読書とは不思議なものだなあと。

最後に。私は未だ「一ページとしてつまらないページはない」本に出会ったことがありません。新しい本を手にする時、ハードル高いよなあと思いつつも期待しながらページをめくります。

## リクエストと投票で話題の本を読もう！

学習研究以外のリクエスト本を一定期間掲示し、皆さんの投票で購入する本を決定するリクエスト企画をしています！

- ・学習研究目的のものは原則として購入します。
- ・学習研究以外の目的のものは、毎月10日までに受け付けた分を15日～月末に館内で投票し、票の多かった本を購入します。（結果によっては購入できないこともあります。）リクエストや投票にどんどん参加してください！

投票結果は館内に掲示しますのでお楽しみに！

※3月の投票期間は

**3月13日(月)～3月31日(金)**

図書館1階渡り廊下と北館2階研修セミナー室前に掲示しています。

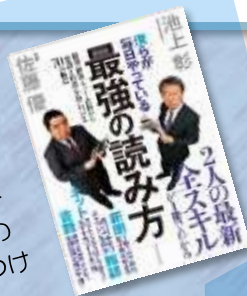
読みたい本に投票しよう！  
(1日1ポイントまで)

リクエストは  
随時受付中です  
(リクエスト方法については、  
館内掲示をご覧ください。)

↓こんな本を→  
購入しました！

『僕らが毎日やっている  
最強の読み方』  
池上 彰, 佐藤 優著

2人の「読み方の最新全スキル」。この本で、自分なりの「最強の読み方」を身につけよう！



『小説 言の葉の庭』

新海誠著

「君の名は。」が大ヒットした新海誠監督による2013年公開映画のノベライズ作品。靴職人を目指すタカオは、雨の日の庭園で不思議な女性に出会い、少しずつ交流を深めていく。



『本バスめぐりん。』

大崎梢著

『配達あかずきん』など本屋さんが舞台の小説が好評の著者。最新作は移動図書館で待ち受ける利用者らとふしぎな謎の数々で?!



わくわく Kyo2 ライブラリー☆☆みんなでつくろう！わくわくブックチャート☆☆

## 読書キャンペーンが終了しました！

2017年2月17日(金)で読書キャンペーンの受付を終了しました。  
チャートやコメントを提出してくれた学生のみなさん、ありがとうございました！

★賞品の引き替えは**3月24日(金)**までできますので、  
ポイントカードを持って事務室まで来てくださいね。

【時間】月～金 9:00～17:00

【場所】附属図書館1階事務室

館長賞は後日発表されます！  
お楽しみに！！

## 卒業・修了予定の方へ

### 1. 貸出期間の延長

卒業・修了予定の方の貸出は2017年3月10日(金)までとなっています。それ以降も貸出を希望される場合は、所定の手続きを行うことにより、2017年3月24日(金)まで延長できます。カウンターでお尋ねください。

### 2. 卒業後も図書館を利用される場合

卒業生利用者としてご利用いただけます。卒業後の利用案内および利用証の申請書は卒業式(修了式)で配布し、当日から利用証を発行できますので、ご希望の方はお申込みください。なお、卒業後は本学の学生と利用条件が一部異なりますのでご注意ください。

※2017年3月末に卒業・修了しない方で、貸出中の図書の返却期限日が3月10日(金)になっている方は、2017年4月14日(金)に変更されます。図書館への申出は不要です。

## 春季休業に伴う長期貸出について

学部生：1月27日(金)～3月30日(木)

院生・教職員：1月16日(月)～3月16日(木)

【返却期限日】4月14日(金)

※視聴覚資料を除く

## ご退職・ご転出予定の方へ

本学教職員の方の利用証は在籍期間に限り有効です。ご退職・ご転出予定の方は在籍期間中に本をご返却ください。なお、今後とも一般利用者として附属図書館をご利用いただけます。※一部利用条件が異なります

## えほんのもり (場所：児童書コーナー)

今月の「えほんのよみきかせ」は、**3月27日(月) 15:00～**です。

### 『そらいろのたね』

作：中川 李枝子  
絵：大村 百合子  
出版社：福音館書店

今月の絵本カードはこちら！



#### ★こんなおはなし★

ゆうじは 宝物のひこうきを、きつねの宝物、「そらいろのたね」ととりかえました。庭にたねをうめて、水をやると…なんと!!そらいろの家が出てきました。家はどんどん大きくなって、森じゅうの動物が集まってきました。すると、あの きつねが戻ってきて…!!

※絵本カードは幼児教育科の学生が作成しています。このほかにも毎月かわいいカードが飾られていますので、ぜひ児童書コーナーに見に来てください。

## 表彰されました!

幼児教育科(平井研究室)が附属図書館内で実施している「うたとおはなしの会」や毎月の読み聞かせ会「えほんのもり」が、京都市の「子どもを共に育む京都市民憲章(愛称：京都はぐくみ憲章)」の実践継続推進者部門で表彰されました。これらの取り組みは、平成27年度に実践推進者・事業者部門を受賞しており、今年度も継続していることが評価され、平成29年2月5日(土)に行われた表彰式にて感謝状が授与されました。



※詳しくは京都市のホームページにて  
<http://hagukumi2525.kyoto.jp/>

## 企画展示室(北館1階)

### 土倉亮一名誉教授 追悼展～小さな花と実によせて～

土倉亮一名誉教授(京都教育大学理学科)は、小さな花や実などを実体顕微鏡で拡大し、植物の精巧な作りや優美な色彩を感じ取れる写真を撮影しており、京都教育大学附属図書館において3回にわたり写真展を開催しました。また、この写真展をきっかけに晩年は植物画の制作を始められ、多くの小さな花や実を描かれていました。

今回はそれらの植物画を中心に、小さくも美しい植物の世界を楽しめる展示となっています。

【会期】3月24日(金)～5月10日(水)  
※附属図書館の開館日・時間に準じます

## 教育資料館まなびの森ミュージアム

### 今月の逸品「南極の石」

片麻岩 (へんまがん)

黒雲母 (くろうんも) 片麻岩

詳しくはホームページの「今月の逸品」コーナーをご覧ください。展示をしていますので、ぜひミュージアムへ来てくださいね!



ザクロ石片麻岩

ザクロ石片麻岩

詳しくは…教育資料館 まなびの森ミュージアム  
<http://manabinomori.kyokyo-u.ac.jp/manabinomori.html>

今回の執筆者 **角田 豊**(連合教職実践研究科 教授)

『学校臨床力』の観点からみた教師の省察を深める事例研究会  
—教職大学院における事例研究の実際—

角田 豊・掛田 みちる

京都教育大学紀要. 2016, No.129, pp.47-61.

「学校臨床力」という言葉は耳慣れないかと思いますが、子どもを「育む」ことに力点を置いた教師の実践的な力量を指しています。問題行動への対処といった狭い意味の生徒指導だけではなく、多様な子どもの発達と成長促進を視野に入れ、また「指導」という言葉に含まれやすい一方向的なかわりだけではなく、「かかわり合い」という双方向的な視点を重視しようとの思いから「学校臨床力」という言葉を用いています。

事例研究会やケース会議は、ある子どもについて、担任やかかわりのある教職員、場合によっては学校外の専門機関の人が協働して、子ども理解を深め、これまでの取り組みを振り返ったり、今後の方針を見出そうとする場です。現職院生にとって、子どもたちとの取り組みを大学院の授業で振り返り検討することは、個々の実践の意味を明確にし、自身や学校にとっての新たな課題を見出すことが期待されます。本研究では、教師の「省察」を深める事例研究会のあり方を検討し、その後、実際に教職大学院の授業で現職院生により報告された一事例を改めて文章化し、事例研究を通してどのような省察が得られるかを、例証していきました。

私たちの事例研究の特徴は、報告者である担任教師の思いや感情といった「主観」もデータとして活用することです。客観性を重んじようとする、つい私的な思いを除外したり、除外するべきだと思ふかもしれませんが、実は人と人のかかわり合いに焦点をあてる場合は、教師の主観と子どもの主観の両方を含む関係性を省察することが必要になります。本論文の後半では、小学校教諭である共著者(掛田みちる)による生き生きとした小学校での事例とその省察が述べられています。教師が子どもの思いと自分自身の思いを省察によってしっかりとつかむことは、主体的に教師が子どもの課題に取り組む姿勢を明確にしてくれるといえます。

※本タイトルの論文は京都教育大学紀要 129 号に掲載されています。

※京都教育大学リポジトリ「クエリ(KUERe)の森」<http://ir.kyokyo-u.ac.jp/dspace/>にも公開されています。

開館日程 □9:00-21:00 ■9:00-17:00 ■休館(CLOSED)

2017年3月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

3/1 館内整理日  
3/12 後期入試  
3/24 卒業式

2017年4月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

4/12 前期授業開始

●京都教育大学附属図書館ホームページ

<http://lib1.kyokyo-u.ac.jp/>

●携帯版図書館ホームページ (QRコード)

<http://tosh02.kyokyo-u.ac.jp/webopac/mobtopmnu.do>



京教図書館 News No.198(2017年3月号)

発行日:平成29年3月1日

編集発行:京都教育大学附属図書館

問い合わせ先: library@kyokyo-u.ac.jp

